



平成 22 年 2 月 26 日発行

1 年学年だより
第 32 号

世田谷区立緑丘中学校

学年末考査終わる



昨日は関東地方に「春一番」が吹きました、ここのところ暖かい日が続き、春の訪れが近いことが感じられます。

3 年生は中学 3 年間の成果が試される高校入試に直面し、張り詰めた毎日を過ごしているようです。23 日（火）には都立高校の一次が学力検査が行われ 60 名が挑戦し、3 月 1 日の発表を待つばかりとなりました。1 年生も無言の教えを学びとっている様子です。この機会に、自分の進路についてご家庭でも話し合う機会を持たれてはいかがでしょうか。

さて、本日無事に学年末考査が終了しました。生徒のみなさんは、とりあえずホッとしている様子です。来週からテストが返されますが、出来なかったところや分からなかったところをそのままにせず、復習をして欲しいと思います。来週からは 3 月に入り、2 年生になる準備期間となります。学習面でも生活面でも生徒のみなさんの成長を期待したいところです。

〇〇が苦手な人へのアドバイス



学年だより第 30 号で載せた「テスト前にはこんなことをしています」はお子様の参考になったでしょうか。今回の学年だよりでは、2 年生になる準備期間である残り 1 ヶ月をどのように過ごしたら良いのかをお子様と一緒に話し合っていたら、同じ中学生からの「各教科が苦手な人へのアドバイス」を紹介したいと思います。

<各教科が苦手な人へのアドバイス>

【国 語】

★国語で苦手といえば、だいたいみんな「漢字」「文法」が中心だと思います。漢字はとにかく書いて覚えるのと、その字を使った熟語で暗記するのもいいと思います。文法は用語の意味を覚えて理解して、それがどういうものか知っていればいいと思います。

☆文章で答えることが苦手な人は、まず「何を聞かれているのか」に短く答えてみるのがいいと思います。例えば「うれしかったら」など。その答えに「いつ」「どこで」「だれが」「どんな

ふうに」などを修飾していけば、簡単に問題が解けて、そのうちに国語的な考え方が身につくと思います。また漢字が苦手な人は、日常生活の中に漢字を取り入れるように心掛ければ、自然に覚えられます。

【社 会】

◆僕自身は社会（地理・歴史）については暗記していくので、ずっと机に向かって覚えようとしても、なかなか覚えられません。そこで、3 つ覚えたら、10 分休んでもう一度覚えるなどを繰り返して、間に休みを入れると意外に覚えられます。（そして、書く聞く読むを繰り返す）

◇歴史は、時代の流れや人物、出来事を覚える。そして内容を理解する。あとは自分のやる気次第。初めからあきらめてはダメ。常に満点を取るつもりでいる。

【数 学】

●苦手意識は持たないようにしよう。“まぐれあたり”をねらわないように。何を求められているかを納得のいくまで問題を読むようにしたほうがいい。そして、「世の中に解けない問題は無い！！」と思い込む。

○がんばろうと思っている人は、ぜひ家で計算をひたすら解いたり、文章問題を早く理解するために何度も読み、想像しながらやってみるのは結構いい！公式を覚える。

【理 科】

■苦手だからといって苦手な教科を嫌いにならないで、好きになって楽しく授業を受ける。「苦手だから勉強しない」ではなく、苦手だからこその他の教科より、より多く勉強をする。苦手な教科を好きになることが大切！

□とにかく教科書をこまかい所まで読んでみたり、ノートに何度も書き取ってみたり、あきらめないでがんばる！たまに、問題集や配布されたプリントばかりやってあきてしまった時、資料集や教科書などを開いて見るだけでも効果がありますよ！

【英 語】

▲英語は第一に「単語」を覚えること。それには練習あるのみ。あとは文章です。授業中に先生がノートに引かしてくれるアンダーラインや英語のパートナーのポイントをよく読んで、文の作り方を覚えましょう。

△英語が苦手でも、毎日教科書を音読するのいいと思います。特にこの教科は、アクセントのつくところなどは大切です。英語に慣れるためにも音読をするのいいです。

<裏面に続きます>

道徳：「しをかくひ」を読んで



今回の道徳のテーマは「人間愛、感謝と思いやり」でした。中学生にもなると自己主張を通したり、自己中心的な発言をしたりすることが多くなってきます。その一方で、相手の視線や言動を気にし過ぎている生徒も少なくありません。他者との人間関係をバランス良く調整したり、他者理解の必要性を十分に考えさせたいと思い、この資料を選びました。

<今回の資料について>

生活に関連のある論説文。作者は前半、チンパンジーやウズラなどを例に、動物には自分たちの種族ができるだけ生き延びるための愛他行動のあることを説明している。しかし、人間にはそのような素晴らしい動物ほどの働きを持つ本能が備わっていないだけに、他者へのやさしさが必要であることを述べている。この作者の意見から、人間にとって何が必要かを理解することができるはずである。さらに、後半では『しをかくひ』の詩を通して、他者への思いやりを心情的に味わうことができる資料である。

質問1：作者は、なぜ人間には「他人へのやさしさ」が必要だと言っているのでしょうか。

○動物ほどには生まれたときからすばらしい働きを持つ本能が備わっていないのだから、他の人々に対するやさしさが必要だと言っている。（Sくん）

★やさしさがないと、人間同士の信頼がなくなり、人を疑うことしかできなくなってしまうから。（Hくん）

質問2：作者の主張について、どのように考えますか。

◇私はそう思う。みんながやさしさを持っていなければ、お互いの関係がぎくしゃくしてしまうし、やさしさを持っていれば信頼され、よい関係がつかれるから。（Iさん）

■私は少し違うと思う。人間には知能があるから、ある程度の優しさがなければ人間関係がうまくいかなくなってしまうから。（Iさん）

質問3：作者が、かぜみつる君のような人が多くなることを願っているのはどうしてでしょうか。

△困っている人がいたら助けてあげるといふ人がたくさんいれば、この世界はみんな協力、助け合うことができたり、安心して暮らせるから。（Iくん）

●優しい人が増えることによって、みんなが安心して暮らせる社会ができるから。（Mくん）



ビスケットの穴はなぜあるの？
あさって二月二十八日は、「ビスケットの日」だそうです。
ビスケットに限らず、小さな穴が空いているお菓子を見たことがありますか？食べると夢中でわからない人もいるかもしれませんね。
ビスケットには、硬いものと柔らかいものがあります。硬いビスケットに、穴が空いているのです。それは、ビスケットを焼き上げるときに、ビスケットの中にあるガスを逃すための穴なのです。
この穴をドッカ・ホールといいますが、これがないとビスケットは、膨（ふく）らんでしまつて、中が空っぽになってしまうそうです。飾りについている穴ではないのですよ。

お知らせ

- ①以前からお知らせしている通り、**合唱コンクールの日程**が「年間行事予定表」とは異なり、**3月9日(火)**に**世田谷区民会館ホール**で実施されますので、万障お繰り合わせの上、お子様の素晴らしい発表を聞きにいらしてください。なお、先日お配りしました「合唱コンクールのご案内」のプリントや後日配られる「プログラム」を忘れずにお持ちください。
- ②**最後の保護者会**が**3/12(金)**に行われます。今週22(月)に詳しい内容が書かれたプリントを配布致しました。**出欠票の締め切り**が**3/3(水)まで**となっておりますので、ご確認の上、各クラスの担任までご提出くださいますようお願い致します。

来週の予定

3/1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)	5日(金)
全校朝会(体育館) ★学年朝会中止★ 8:30 教室集合 ①…合唱練習 ①～⑥ 平常授業	①～⑥ 平常授業	⑤学活… 合唱コン リハーサル ①～⑤ 平常授業	⑥裁量… 合唱練習 いつもと下校時間 が変わります ①～⑤授業 ⑥裁量の時間	⑥総合… 合唱練習 ①～⑥ 平常授業

☆今回の題字デザインは、1組のYさんの作品です。